

(仮称) 塩尻市市民交流センター 基本設計



楽しみがある

役立つ情報がある

活動がある

新しい風が

ひとに

まちに

みらいに



基本コンセプト：知恵の交流を通じた人づくりの場



21世紀は情報の時代。情報を集積する拠点施設は、市民生活を向上させるために無くてはならないものです。市民交流センターは、情報とその結晶である知恵を用いて、豊かな心を持った人づくりを進めることを基本

コンセプトとしています。知恵を持った人材が集まり活発に交流することで、新たな価値が創造され、そのことにより、さらに多くの人が集まるといった好循環を生み出すことが期待されています。

センターが目指すもの

市民交流センターは、「知恵の交流を通じた人づくりの場」の実現を目指して、次の役割を担います。



基本コンセプトの実現に向けて

市民交流センターは、あらゆる世代の皆さんのさまざまな活動への情報提供や活動支援、課題解決のお手伝いを行います。そのために、図書館、子育て・青少年、シニア、ビジネス、市民活動の5つの分野がそれぞれの機能を発揮すると共に、またそれらが融合し合って、新たなサービスを市民の皆さんに提供します。

協働して進めます

平成18年度は、皆さんからご意見を頂きながら、「建築構想」と「基本設計」をまとめました。

これからも、協働により運営計画や具体的な活動計画等を進めます。

今後の予定

- 19年度
実施設計
管理運営方針
- 20年度
工事着手
- 21年度
工事完了
施設オープン



設計の特徴

市民に開かれた施設、市民に近い施設として、次の3点をキーワードに設計されています。

街との連続性

建物の高さをなるべく低く抑え、周辺の街並みとの調和を図ります。また内部の各室の大きさなども、周辺の民家のスケールを取り込みながら、街の中を散策しているような空間作りを目指しています。

透明性

この建物は三方をガラスで囲まれており、周囲から中の様子が分かりやすくなっています。また内部もオープンな空間が連続し、どこにいても開放的な気分を味わうことができます。

公園性

この建物全体が、公園のような自由な空気に満たされている施設を目指しています。どこにでも行けて、自分の好きな場所を探せるような、明るく自然に近い空間がたくさんあるような施設です。

3つのキーワードに加え、さらに以下の3つの特徴がサポートします。

● 回遊できる施設

各階とも、いわゆる廊下というものが少ない自由に歩き回れる施設です。

● 壁柱が生み出す風景

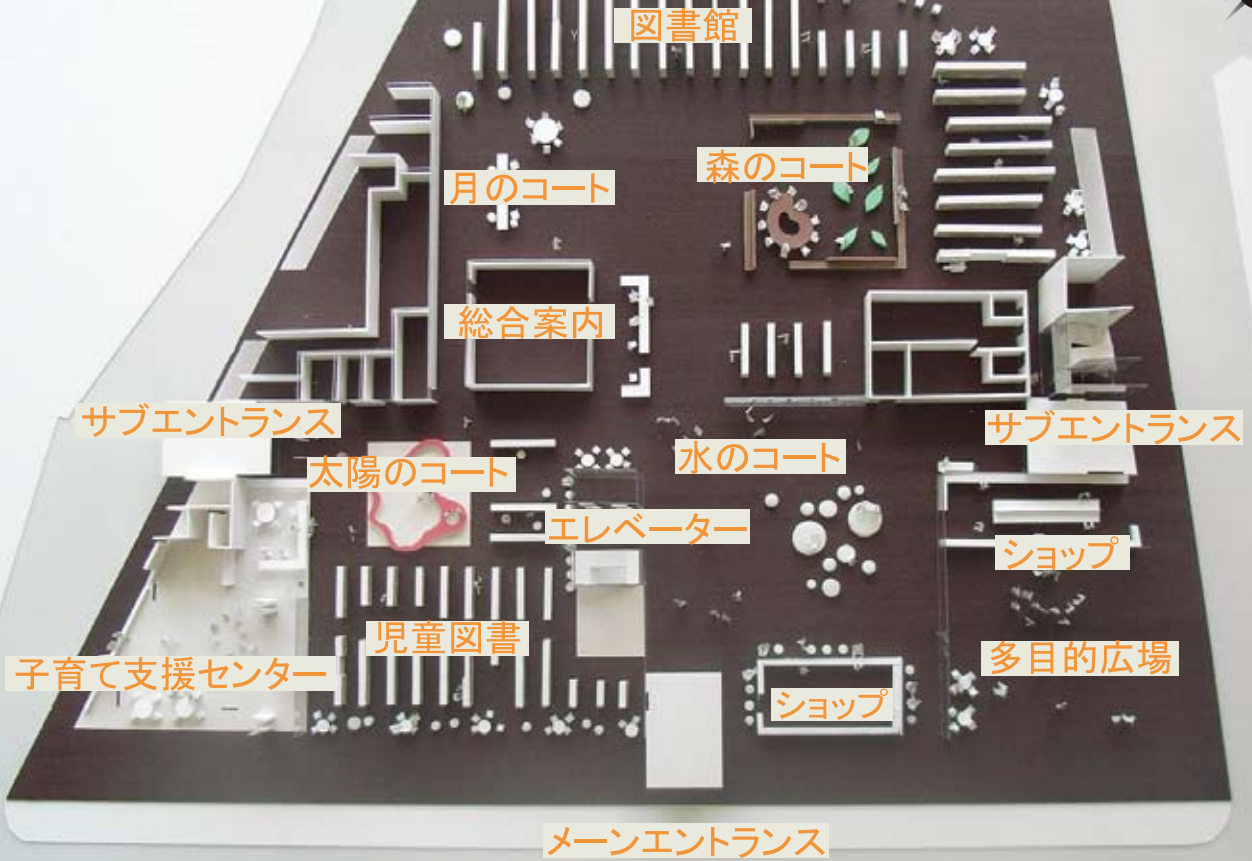
薄い板状の壁が、この建物を支えます。この薄い板は壁柱と呼ばれ、垂直方向に伸びています。その風景はまるで、人工の森の中に入り込んだ印象を与えることでしょう。

● 4つの吹き抜けと4つのコート

4つの吹き抜けを通じて降りる自然光の下に、水・森・月・太陽と名づけられた広場のような空間（コート）が広がっています。

3つのキーワードと特徴が掛け合わせることにより、快適に利用できる、塩尻の新しい顔となるような交流施設を目指しています。

1 階



大きなガラス壁により、大門中央通りと一体感をかもし出す1階。図書館で、生活や仕事に役立つ情報の取得や知恵との出会いを楽しむ皆さん、プレイルームや図書館児童室の子どもたちの笑顔が街を元気にします。

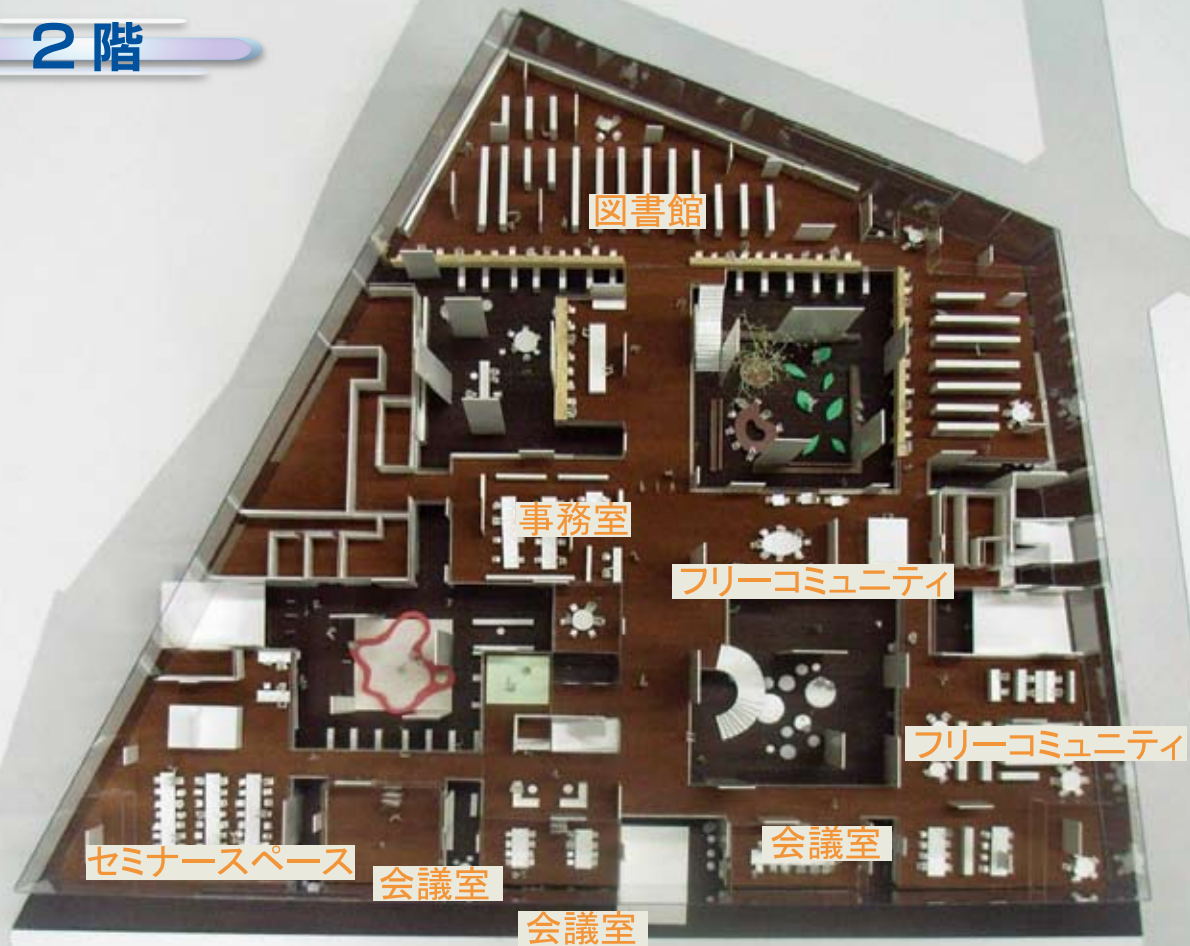
● 延床面積 1 階 [約 3,250 m²]

図書館	2,060 m ²
子育て支援センター	240 m ²
エントランスホール	440 m ²
多目的広場	180 m ²
ショップ	120 m ²
その他	210 m ²



▲ 1階 水のコートのイメージ
エントランスホールにあり、待ち合わせや気軽な集まりに利用できます。

2階



4つの大きな吹き抜けを囲んで、市民活動やパソコンの利用などの目的を持った皆さんの拠点を提供します。また、専門書を中心にそろえた図書開架コーナーは、1階の図書館と一体となって、知的な空間を提供します。

● 延床面積2階 [約 2,230 m²]

図書館	710 m ²
フリーコミュニティ	390 m ²
セミナースペース	210 m ²
会議室	280 m ²
事務室・バックスペース	260 m ²
その他	380 m ²



▲ 2階から見た太陽のコートルのイメージ
子育て支援のための施設と、児童書を中心としたエリアの核となる明るいスペースです。

3階



自由に使えるイスやテーブル、展示コーナーやテラスなどが広がる広い空間に、さまざまな交流のために用意された、特色ある部屋が点在します。開放的な空間は、用途に応じてあらゆる世代の多様な交流や活動を可能にします。



▲ 3階 市民サロンのイメージ

市民の作品を展示したり、市民活動が行われたりする自由なスペースです。

● 延床面積3階 [約 2,850 m²]

多目的ホール	310 m ²
会議室	230 m ²
学習室	60 m ²
音楽練習室	70 m ²
食育ルーム	60 m ²
市民サロン	1,680 m ²
その他	440 m ²

4階

商工会議所や市の商工まちづくり部門等のビジネスを支援する施設や民間オフィスを配置します。また、北側には交流広場があり、景色やイベントを楽しめます。

● 延床面積4階 [1,470 m²]

市商工・まちづくり部門	190 m ²
職業相談室	90 m ²
商工会議所	340 m ²
会議室	150 m ²
民間オフィス	200 m ²
その他	500 m ²



5階

民間施設を中心に、イベントホールを設けます。大空に向かって開かれた展望テラスは、4階の交流広場とともに、今までにない豊かで創造的な空間を市街地に提供します。

● 延床面積5階 [1,000 m²]

イベントホール	150 m ²
民間オフィス等	400 m ²
その他	450 m ²



B1階

建物全体の機能をサポートするためのフロアです。図書館のバックヤードとして、閉架書庫と作業室も配置します。

● 延面積B1階 [約1,260 m²]

図書館	420 m ²
機械室	680 m ²
その他	160 m ²





(仮称) 塩尻市市民交流センター

建設予定地：塩尻市大門一番町 12 番 15 号他

施設概要

施設の機能

図書館
子育て支援・青少年交流
シニア活動支援
ビジネス活動支援
市民活動支援

計画面積／約 12,000 m²

構造／鉄筋コンクリート造及び鉄骨造

規模／地上5階地下1階

工事期間／平成 20 年度～ 21 年度

開館予定／平成 21 年度

設計者／柳澤 潤

(株式会社 コンテンポラリーズ)

※この施設は、大門中央通り地区市街地再開発組合が再開発ビルを建設し、その床の9割程度を市が購入して整備します。

ご意見・お問い合わせ

塩尻市協働企画部

市民交流センター開設準備室

TEL:0263-52-0280 / FAX:0263-53-7999

E-mail:kouryu@po.city.shiojiri.nagano.jp

URL:http://www.city.shiojiri.nagano.jp/